



郡山市立熱海小学校

学校便り No.30

平成 26 年 11 月 13 日

文責：伊藤孝行

今回の題字は5年生の加藤あみさんです。

空高く昇る風船の中に文字を入れ飛ばしてみたいそうです。夢のある表現ができています。

11/8（土）分校芋煮会

8日（土）は、分校の子どもたち保護者の皆様、そして石筵地区にとっても大きなイベントである「分校芋煮会」でした。

分校の児童13名に対し、130名もの分校を支える方々においでいただき盛大に開催できたことは大きな喜びでした。特に、日頃より熱心に応援くださっている「夢想会」の方々にも大変お世話になりました。



＜5・6年生も参加した全校合唱＞



子どもたちは、地域の方々とゲートボールを楽しんだり一緒に会食をしたり、劇を披露したりと充実した一日を過ごすことができました。

11/8（土）熱海町文化祭参加

今年初めて、全校児童（除石筵分校）で熱海町の文化祭に参加しました。

昼食は婦人会の皆様にお世話になって、おいしいうどんを作っていただきました。

少年の主張には、熱海小学校を代表して2名の6年生が出場し、堂々と発表することができました。

○矢部智海さん：題名「将来の夢」

○安齋美夕さん：題名「母と私」

また、熱海町内の他の小学校の友達や熱海中学校の先輩の発表（少年の主張、英語弁論出場者、美しい日本語コンテスト出場者）を聞くことができたのも良い学習の機会だったと思います。

さらに、音楽祭でもたくさんの演奏を聴くことができました。



＜特設合奏部の演奏の様子＞

インフルエンザの予防接種受けましたか？

私ごとで恐縮ですが、一昨日インフルエンザの予防接種を受けてきました。

インフルエンザの流行期になると、「人込みを避けて安静にしましょう。」という報道がされますが、学校は正に人込みの最たるものです。

どこで感染するかわかりませんし、私自身が感染源になるわけにいかないの、空気が冷え込んで乾燥を感じる頃には、毎年、家族そろって予防接種を受けることにしています。

早くも県南地方の中学校では、インフルエンザの流行による学年閉鎖が報告されています。

感染を防ぎ重症化を抑えるためにも、予防接種は大切です。

病院によっては、家族割もありますので、どうぞ転ばぬ先の杖として、早めの接種をお勧めいたします。

